

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望	ひとりの思いを尊重し満たされ充実した生活が送れるよう支援していく。	外出出来る利用者は散歩、ドライブを兼ねた喫茶店などにも出かける。歩行困難の利用者楽しめるお好きなレクリエーションを提供しながら身体を動かし機能維持に努める。コロナで中止していた、日本舞踊、マジックショー、地域の方の来荘の訪問を企画する。利用者や家族との会話の中で思いや意向を確認していく。	12ヶ月
2	11	職員の意見の反映に関して	入居者にとってより快適な生活環境になるよう、また職員にとっても働きやすい環境となるように、話し合える環境を整えていく。	月に1度職員会議において、意見や改善案等を話し合える時間を設け課題となる内容のものを皆で意見交換し、実行に移していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。